

諫早市総合計画にかかる御意見
委員の意見と素案の関係部分について

資料No.2-1

内容	委員の意見	素案の関係部分
輝くひとづくり	① 施策の「学びと夢を育てる学校教育の充実」の中の文章はいつの時代でも当たり前のことであり、県総合計画素案にある「次代を担う子ども達を育む」(県総合計画素案 P58戦略5)のように、グローバル化が進んだ社会の中で、どう生き抜いていくのかが今後の10年間の子ども達の将来像になるのではないか。	資料No.2 28ページ 【施策】学びと夢を育てる学校教育の充実 【現状と課題】に記述 29ページ 【施策の展開】個性と創造力を伸ばす教育 【施策の展開の取組方針】に記述
	② 施策に「スポーツ・レクリエーションの振興」とあるが、重要なこととして競技力の向上ということが欠けている。文言の下部に「市内全域で生涯にわたってスポーツを推進し、また、向上を図る」という文言を入れて競技力の向上を図ってほしい。やはり、競技力の向上というのは大きなキーポイントになってくる。	資料No.2 34ページ 【施策】スポーツ・レクリエーションの振興 【今後の取組方針】に記述 36ページ 【施策の展開】スポーツ競技力の向上 【施策の展開の取組方針】に記述
活力あるしごとづくり	③ 所得が上がらないと、若い人が子どもを生き育てて大学にやれるかと不安があると思うが、諫早市の職の向上がどこにも出ていない。行政がどこまで関われるかはわからないが、努力した企業に何かしらインセンティブを与えるようなバックアップがあれば、若い人の県外への流出の歯止めにもなると思う。思い切って、所得向上という文言を入れてみては。	資料No.2 5ページ 諫早市の概要と時代の潮流 【所得と総生産】を追加 61ページ 【基本政策】活力あふれる商工業の振興と雇用の創出に記述
魅力あるまちづくり	④ 健康でないと笑顔は出ない。そこを考えた時に健康教育が大事ではないかと思う。施策の「明るく活力ある長寿社会づくり」ということで、健康を1つ前につけてはどうか。健康長寿社会というのを明確に。	資料No.2 90ページ 【施策の展開】生きがいを持てる地域づくり 【施策の展開の取組方針】に記述
重点プロジェクト	⑤ 重点プロジェクト2「スポーツのまち諫早による交流促進」とあるが、ここに「スポーツの振興」を入れられないか。	22ページ 重点プロジェクト(仮称) プロジェクト2 施策の展開に「生涯スポーツの振興」を追加
	⑥ プロジェクト5「新幹線開業を契機とした交通結節機能の強化」では、駅前をどのように開発していくかが非常に大きな問題になると思う。	104ページ 【施策の展開】幹線道路網の整備 【施策の展開の取組方針】に記述 108ページ 【施策の展開】市街地開発事業 【施策の展開の取組方針】に記述
	⑦ プロジェクト5「新幹線開業を契機とした交通結節機能の強化」の表題に、駅周辺を含めたということを書いていった方がわかりやすいのでは。	22ページ 重点プロジェクト(仮称) プロジェクト5を「新幹線開業を契機とする駅周辺を含めた交通結節機能の強化」に修正